

- ★ extended profile validation
- ★ performance enhancement
- ★ AVC-LongGOP support
- ★ AAC audio support
- ★ cloud service

EXPERTS

in audiovisual media

PRODUCTION



MXF Analyser

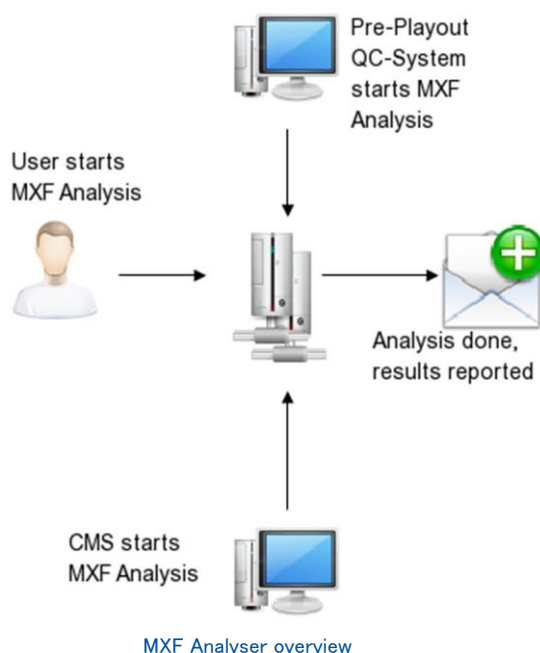
MXF ファイルの詳細な分析/カスタマイズ可能でワークフローへ容易に統合、

MXF Analyzer は、MXF ファイル解析を実行するための市場をリードするソフトウェアソリューションです。このアナライザでは、MXF SMPTE 規格への適合と、運用パターン、エッセンスコンテンツ制約、ペイロードフォーマットなどの特定のアプリケーションパラメータへの適合性を調べて表示することができます。

このアナライザは、IRT 社が MXF 仕様の標準化とメンテナンスに積極的に関与し、放送事業者及び放送事業に関連する事業者の MXF 統合プロジェクトに関与し、MXF で数年間にわたるテストプロジェクトに積極的に関与していることから得た IRT 社の豊富な MXF ノウハウの結果です。

MXF (Material eXchange Format) は、SMPTE で標準化されたオーディオビジュアル素材を交換して保存するためのファイルフォーマットです。柔軟性、拡張性、エッセンスとメタデータの密接な統合により、MXF は完成したまたは「ほぼ完成した」オーディオビジュアル素材とそれに関連するメタデータの交換と保存のためのファイルフォーマットです。

MXF をサポートする製品は、A / V コンテンツの交換、および IT ベースの制作現場において、コンポーネント・アプリケーション間の相互交換を確立することが不可欠です。したがって、MXF を実行する製品が関連する仕様に従うこと、および取り込んだ MXF ファイルの動作検証を実行することが極めて重要です。



さらに、MXF Analyzer はワークフローや製品に簡単に統合することができます。独自の検証ルールとプロファイルを明示することができます。



Key features

- ケースにより最適化されたプロファイルを使用して、設定可能な目標値の検証(「アプリケーション仕様」)。AS-10、AS-11、RDD-9、ARD / ZDF プロファイルなどの特定のユーザー要件とプロファイルのための独自の検証ルールを指定します(詳細はマニュアルを参照)
- ユーザー固有のエラー分類のための設定可能なアプリケーション仕様(信号灯;下記の「結果表示」を参照)
- サービス指向アーキテクチャー(SOA)に統合するための Web サービス・インターフェース
- ウォッチフォルダ機能により、Windows サービスのフォルダに受信した MXF ファイルの自動検証
- 直観的なグラフィカルユーザーインターフェイス
- 高速性(リアルタイムの約 16 倍)
- SMPTE st377-1:2011 Am2:2012 の検証
- 目標値の検証の拡張(より多くの MXF パラメータがサポートされています)
- Stream 解析モードをサポート
- 更新された SMPTE st434 XML スキーマのサポート
- ウォッチフォルダ機能
- ウェブサービス機能の拡張
- 分析パフォーマンスの向上
- マルチプルインスタンス(複数ファイル同時処理機能)
- フローティングライセンスをサポート
- 32 / 64 bit アプリケーションをサポート

Result presentation

- 分析結果をトラフィックライトで表現
 - 🟢 : 仕様とアプリケーションの制約に関して問題無し。
 - 🟡 : さらなる分析が必要。
 - 🔴 : MXF 仕様またはアプリケーションの制約に関して問題のあるファイルです

・詳細分析結果(XML 文書): インデックステーブル(SMPTE 434 に従ってフォーマットされたもの)を含むメタデータとファイル多重構造を表す

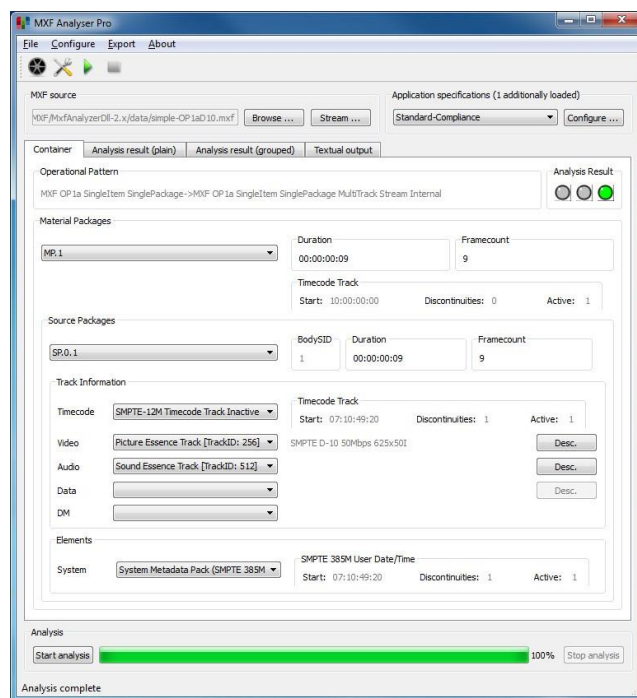
Scope of analysis

KLV (SMPTE 336M)

- Partition Multiplex
- ヘッダーメタデータストラクチャー
- エッセンスコンテナ
- エッセンスコンテナ(MXF 構造メタデータ)、ファイル構造(操作パターンなど)に関連するヘッダーメタデータプロパティの値、または SMPTE レジストリ(RP224)

Supported essence types

- DNxHD
- AVC-LongGOP (AVC-Proxy, XAVC, AVC-Ultra)
- AAC-AudioIMX/D10
- DV/DIF (IEC 61834 and SMPTE 314M)
- MPEG-2 video and audio
- PCM audio
- JPEG 2000
- MPEG 4/AVC



User interface of MXF Analyser

Platform requirements

- Windows 10, 8.1 and 7 (32/64 bit), Windows Server 2012 R2 and 2008 R2 (64 bit each)
- dual core processor (x86-based, 2 GHz)
- 2 GB RAM
- *Please note that the licence key is tied to hardware properties of the computer (changes to the hardware require new activation of the key)*



Institut für Rundfunktechnik GmbH
Floriansmühlstraße 60
80939 München
Germany
www.irt.de



株式会社マイクロコム

東京都中央区新富 2-14-11 神林ビル6F
TEL: 03-6280-3251 <http://www.microcom.jp>

